



# 佐沢 樹さん (17歳・東磯ノ目)

秋田工業高等学校2年、バドミントン部所属。昨年11月の全県新人大会では団体戦優勝、個人シングルス3位の成績を収め、今月下旬には東北大会へと臨みます。

## 攻撃的なスタイルを武器に 大会上位入賞を目指す

友人からの誘いがきっかけで、五城目小3年時にバドミントンを始めた佐沢さん。女子日本代表の志田千陽選手などを輩出する「八郎潟レイクジュニア」で日々練習を重ね、6年時には「第26回全国小学生バドミントン選手権大会」へ秋田県代表として出場するなど、高い身体能力を生かした攻撃的な試合運びを武器に、数々の大会で好成績を収めてきました。

その力をさらに高めようと、「同年代の強い選手たちと切磋琢磨できる環境」を求めて秋田工業高校へと進学。以来、同世代のみならず、社会人チームなどに所属する卒業生たちの協力も得ながら、「様々なスタイルの実力者たちと対戦できる素晴らしい環境の中で練習ができています」と、自身が理想とする環境で意欲的に練習へと取り組んでいます。

また、佐沢さんが高いモチベーションを維持できているもう一つの要因として、本年度から同部の監督に就任した、町出身の草皆和幸さんの存在を挙げます。

「選手1人ひとりのことをすごく気にかけてくれるだけでなく、専門的な方と呼んでの筋トレや体力テストのデータに基づいた練習メニュー作成など、みんなが『自発的にやろう』という気持ちになっている」

そう話すように、監督と選手が良い関係を築きながら、ハードな練習にも前向きに取り組んでいるとのこと。

直近の大会では、昨年11月の全県新人大会に団体戦メンバーとして出場し優勝。また、個人シングルスでは3位入賞を果たしました。今月下旬には山形県で開催される東北大会を控える中で、「インターハイ上位入賞校がひしめく東北大会は、自分たちの実力を測る絶好の機会になる。全国大会へ臨むくらいの気持ちで、残りの期間の練習を頑張りたい」と、大会での健闘を誓いました。



## ゾーイの ぞじょうめ日記



Zoe Fell (ゾーイ・フェル) イギリス・パークシャー出身。昨年8月から、町の外国語指導助手(ALT)に着任しました。

## 素敵な1年の幕開けを!

Last month I got to see snow for the first time in two years! I am amazed by the beauty that Japanese scenery has to offer. I was invited to my first Damako Nabe party, and I had a lot of fun preparing all the ingredients (and cooking them, of course!) I was really lucky to see the Akita Northern Happinets play a basketball game. I love sports, but we do not have basketball in the UK. It was my first time to watch a match. I loved the energy of the crowd, and the players were exciting to watch. I even wore pink! With Christmas over and the New Year approaching, I want to send my warmest regards to everyone in the town. I hope your New Year is full of happiness, health, and good luck! Until next time!

先月、2年ぶりに雪を見ました!日本の風景の美しさには驚かされます。初めてのだまこ鍋パーティーにも招待され、具材をそろえ、みんなで調理するのがとても楽しかったです!

秋田ノーザンハピネッツの試合観戦にも行きました。スポーツは好きですが、イギリスではバスケットボールの試合を見たことがなく、今回が初めてでした。会場のファンの熱気が最高で、その中で見る選手たちのプレーに終始興奮しました。私ももちろん、チームカラーのピンクの服を着て応援しました!

クリスマスも終わり、新しい年の幕開けもすぐそこです。町の皆さんにとって、新しい年が幸福、健康、そして幸運に満ちたものになりますように!

また来月お会いしましょう!



## ふるさとを想う

### 新年のごあいさつ

ふるさと五城目会会長 高澤博彦



五城目町民の皆様、関係者の皆様、会員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々お健やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。昨年は、長引く新型コロナウイルスの感染拡大により、計画していた町との関連行事が思うように実施できなかった1年ではありましたが、ようやく落ち着きを取り戻しそうな兆しもあります。実施できた行事もある一方で、できなかった行事も数多くありました。

その中でも、皆様とともに楽しみにしていた、例年8月の「きやどっこまつり」や「盆踊り大会」が数年ぶりに開催される計画で、役員一同、数日前に五城目入りしました。しかし、町は激しい雨に見舞われ、断続的に降り続いた雨は観測史上最大となる降水量を記録しました。また、最大警戒レベルである「緊急安全確保」が発令され、楽しみにしていたまつりどころではなく、行事は中止となりました。

戻せるよう復旧をお祈り申し上げます。迎えた本年は、3年連続で中止となっていた、靖国神社境内で開催の「さくらまつり」実施に向けて準備を進めています。桜満開の中で、町の郷土料理「だまこ鍋」や銘酒、特産品を販売し、会員、町関係者、千代田区民、関係者など皆さんが一同に会し、笑顔で楽しめる行事にしたいと考えています。また、8月の「きやどっこまつり2023」「盆踊り大会」も町民の皆様とともに楽しめることを切望しております。

町民の皆様に対するお願いですが、当会の目的は町出身者の仲間づくりと、ふるさと五城目町への支援であり、そういった当会の趣旨にご理解・ご賛同していただける会員を募集しております。若い方々も大歓迎ですので、ご家族、親戚、知人、友人等で入会希望者がいらっしゃれば、ぜひご連絡ください。当会は、我々のふるさとである五城目町とともに寄り添い、相携え、互いの交流、発展のために今後とも尽力する所存です。

「短歌」  
初冬の日差しはやさし寒椿  
紅あまた咲き寒風に燃ゆ 岡本 大石 政子  
白鳥は北の白さをまといつつ  
また降り来たり空の果てより 大川 小熊 正明  
写メールの紅葉の盛り真っ赤か  
この季逃さぬ娘のひとり旅 西磯ノ目 小玉 明子  
「俳句」  
窓を打つ雨風さはぐ冬となり 上樋口 猿田ひろ子  
元朝のサキホコレの香豊かなる 八田 伊藤 豊子  
冬銀河昭和の歌謡我が人生 八郎瀉町 北嶋美保子  
「川柳」  
こだわりを捨てると心広くなる 広ヶ野 佐々木敏子  
年金で孫の願いの玩具箱 台 伊藤 均  
可能性秘めて旅立つ始発駅 八郎瀉町 桜庭 湖風  
鉛筆のちびた分だけ知恵になる 新畑町 渡辺 松風

